

青少年健全育成だより

No. 2

発行者

会長 西坂敏夫・広報部会

令和5年度の本会活動概要と自己肯定感について

御山小学区青少年健全育成推進会会長 西坂 敏夫



1. 本会の活動概要

コロナウイルス感染から3年余りが経ち、5月8日から季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられました。本会においては、4年ぶりに対面による総会を開催し、令和5年度のスタートを切りました。各部の活動も会員の皆様のご協力により順調に実施されました。また、恒例の御山太々神楽の鑑賞と正月用輪通しづくりも開催でき、70名ほどの地域の皆様・子ども達が参加されました。

2. 「おしえて！あなたのヒーロー・ヒロイン」の募集

御山小学校の児童155名(過去最多)が応募してくれました。毎年参加者が増えている状況で、たいへんうれしく思います。

さて、子ども達のヒーロー・ヒロインは誰でしょうか。集計してみると、父や母44人、きょうだい15人、祖父母5人、友だち19人、先生やコーチ9人、見守りボランティアや交通指導員6人、アニメや本の主人公26人、ペット9人、その他の人など22人でした。父母をはじめ家族を選んだ児童は64人(41%)となりました。

優しくされたり、励まされたり、アドバイスされたりと、愛情に包まれた家族の姿を知ることができました。また、自分が選んだヒーロー・ヒロインに対する感謝の気持ちと自分もヒーロー・ヒロインになれるようにしようとする意思も感じられました。

3. 清水地区防犯協会・青少年健全育成推進会連絡会 合同研修会

講話「子どもの心のケアについて」 講師：福島学院大学 佐藤則行氏

去る12月1日に清水支所において標記の研修会が開催されました。講話の中で私が特に気になった「**自己肯定感を高める**」について、講話を元に整理してみました。

まず、**自己肯定感**とは、その言葉のとおり他者と比較することなく「ありのままの自分を肯定する感覚」のことです。

「自分自身に満足しているか」を尋ねる質問(平成30年度我が国と諸外国の若者：対象者満13歳から29歳)の結果は、次のようでした。

「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合は、アメリカ87%、ドイツ81.8%、韓国73.5%に対して日本45.1%とたいへん低い結果でした。

自分を肯定的に思うための基準として、自尊感情には①他者と比較して優れているところ(very good:「とてもよい」)②自分の価値基準で判断するところ(good enough:「これでよい」)の2つの側面があります。①は誰もが注目しやすく気づきやすい。しかし、自分を肯定するハードルが高い。②の「これでよい」に気づくためには「適応行動」に注目して自分の「いいところ」を見つけることです。「いいところ」とは、今の生活の中で「できている」ことや、した方がよいことの中で「できている」ことです。例えば、「宿題をやった。友だちに挨拶した」などです。これらを「いいところ」と認識し、さらにいいところを増やしていくことによって、自分を認める基準を獲得でき、「自己肯定感が高まる」ことになります。

私たち大人は、「そんなことは皆やってる」「できて当たり前でしょ」と言いがちではないでしょうか。まずは、当たり前のことがきちんとできることを「いいこと」と認識しましょう。そして、他者との比較をせず、温かく見守り、応援して「**自己肯定感**」の持てる子ども達を育ててまいりましょう。

四部会の活動報告とコメント

健全育成部会

部長 富樫 龍男

今年度は、次の事業に取り組みました。

- ①「おしえて！あなたのヒーロー・ヒロイン」の募集
- ② 正月用輪通し（しめ縄）づくり
- ③「御山太々神楽（おやまだいだいかぐら）」鑑賞会
- ④ 御山小への図書寄贈

来年度も事業を継続して実施する予定です。募集企画は、子ども達の今の思いを綴ってもらえるよう、別のテーマで実施する予定です。

五類への移行に依り、行動制限も大分ゆるくなり、当会の活動もコロナ以前に戻って来ました。会員の方々の協力を得ながら、全力を尽くして行きたいと思います。

非行防止部会

部長 曳地 雅博

子ども達の非行や危険な行動だけでなく安全を守るため地域の巡回パトロールを行っています。

毎日20日にパトロールを実施しました。

今年度も、各部員の方々の協力と先生方のおかげで非行防止部会として活動出来ました。また、各回において何事もなかったのととても良かったと思います。今後も未来ある子ども達のため、精一杯がんばって行こうと思います。

環境浄化部会

部長 相良 幸恵

8月6日（日）午前6:00～

歩道、校門 花壇の整備をし、季節の花を植えました。

11月11日（土）午前7:00～

花壇整備をし、球根を植えました

植付けの日は両日多くの部会員参加で天候にも恵まれスムーズに作業が進みました。

地域内通学路や標語看板の事でお気付きの点がありましたら、学校までご連絡よろしくお願いします。

広報部会

部長 石川 有希

- ① 8月「第1号青少年健全育成だより」発行
（市政だより9月号に折込み）

- ② 2月「第2号青少年健全育成だより」発行
（市政だより3月号に折込み）

健全育成だより作成

（原稿依頼、写真撮影、誌面構成）

今年度は、4年ぶりに色々な行事が開催できるようになり、子ども達の元気な姿を見られてとても嬉しい気持ちになりました。子ども達を見守り続けてくださる方々の姿も含めお伝えできれば幸いです。



環境浄化部 植栽活動に参加いただいたみなさん（8月6日、11月11日）